

これでいいのか！日本のメディア

報道の不自由とテレビの危機

～国連「表現の自由」特別報告者デビッド・ケイ氏の報告を受けて～

国連人権理事会「表現の自由」特別報告者デビッド・ケイ氏が4月11日来日、政府・報道機関関係者、ジャーナリスト、研究者、NGO関係者などに広く取材しました。

19日帰国を前に記者会見、放送メディアについて、高市発言や相次ぐ硬派キャスターの降板などに言及、「放送法4条を廃止し、政府はメディア規制から手を引くべき」と提言しました。4月20日、国際NGO「国境なき記者団」が2016年「報道の自由度ランキング」を発表、日本は前年より11下がって72位でした。デビッド・ケイ氏のヒアリングに応じた永田浩三氏をゲストに迎え、この日本のテレビの危機の現状、政府の干渉・圧力を排除する放送制度のあり方、視聴者・市民運動の関わり方などを議論します。

ゲスト 永田浩三氏（武蔵大学教授・元NHKプロデューサー）

日時 2016年6月18日（土）13:30～16:30（開場13:00）

会場 新宿農協会館8階大会議室 新宿農協会館
8階大会議室

- ・JR・小田急線・京王線・丸の内線
新宿駅南口,新南口より徒歩5分。
- ・京王新線・都営新宿線新宿駅6番出口
より徒歩3分。
- ・都営大江戸線新宿駅4番出口より徒歩
1分。



永田浩三（ながたこうぞう）氏 プロフィール

1954年生まれ。東北大学教育学部卒。1977年NHK入社。『クローズアップ現代』『NHKスペシャル』などを制作。国谷裕子キャスターらと菊地寛賞共同受賞。現在武蔵大学社会学部メディア社会学科教授。ジャーナリスト。著書『ベン・シャーンを追いかけて』『NHKと政治権力』『奄美の奇跡』『ヒロシマを伝える～原爆の詩人・四國五郎と表現者たち』（7月刊行）など多数。ドキュメンタリー映画『60万回のトライ』プロデューサー。「表現の不自由展」共同代表。



永田浩三さん

報道の不自由化を推し進めるアベ内閣



主催: NHK 報道を市民の手にネットワーク < NHK 包囲行動実行委員会 改め >

アクティブ・ミュージアム「わたしの戦争と平和資料館」<wam>/

「戦争と女性への暴力」リサーチ・アクションセンター<VAWW RAC>/

日本ジャーナリスト会議/ 放送を語る会/ マスコミ九条の会/ メディアを考える市民の会・ぎふ

連絡先 丹原美穂 (090-8955-6050) 今井潤 (090-4678-7132)